

# 『AIエージェント』による業務効率化

こんなお悩み、ありませんか？

## AIの業務適用 どう始める？

- 生成AIを活用するように指示されている
- どこから手を付けたらいいかわからない
- ユースケースが見つからない

## RPA資産 この先どうしよう？

- 自動化が頭打ち、RPAの活用が広がらない
- 効果が横ばい、かつコスト増で、ROIが出せなくなって困っている
- 今後もRPAを使い続ける価値があるのか不安

## 雑務

多い！人手が足りない！

- 雑多な業務、ルーチンワークに忙殺されている
- 本来の仕事に集中できない
- 人手不足なのに、単純作業に時間がとられる

AIエージェントで解決！

実効性のある生成AI利用

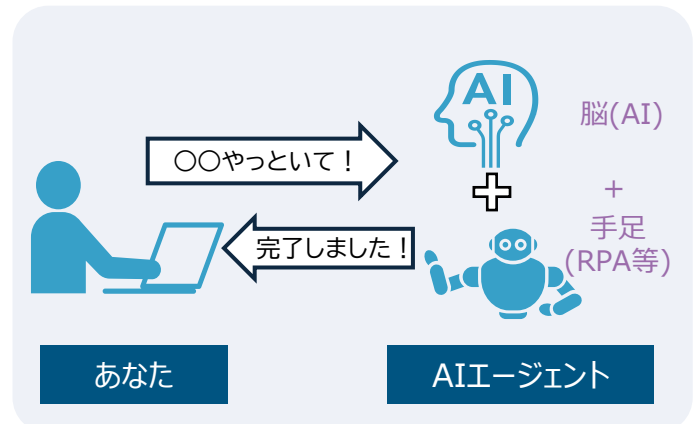
RPA資産の有効活用

労働生産性の改善



## AIエージェントとは

- 目的に基づいて、状況に応じた判断・行動する自律型AIシステム
- 状況を認識し、必要な情報を集め、意思決定をし、最適なアクションを実行
- 目的を達成するためにAI技術を活用する、自律的または半自律的なソフトウェア



業務をこなす新しいチームメンバーとして、AIエージェントが活躍！

# 日立ソリューションズのAIエージェント作成例 ー見積業務ー

事前に各AIエージェントへ作業指示を行うことで、各エージェントがそれぞれの役割を理解し、必要な判断や作業を行うようになります。

新入社員を教育する過程と同様です。



## ①見積依頼メール受信

XX社 大崎様

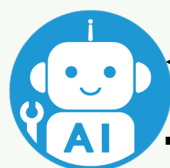
ABC食品のライセンス更新ですが、ユーザ3本追加の場合の見積りを出してもらえますか？  
よろしくお願いいたします。

ABC食品 品川



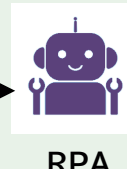
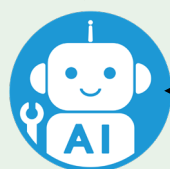
## ②見積書作成

- 1) メールの内容確認
- 2) 既存の契約情報をシステムから取得
- 3) 後続処理(追加・減数処理など)を判断
- 4) 製品メーカーに見積依頼(メール)
- 5) 顧客向け見積書作成(Excel)



## ③見積書チェック

- 1) メーカー見積と顧客向け見積書の突合
- 2) 人間にチェック結果送付(メール)



RPA

既存のRPAロボットを呼び出すことで、RPA資産を有効活用できます。

RPAが無い場合は、AIエージェントに作業させることが可能です。

## ④人間による最終チェック



※ UiPathにて作成

皆様のAIエージェント活用をご支援します！日立ソリューションズにご相談ください！

- RPA・iPaaSライセンスの新規購入
- AI機能のライセンスのみ追加購入
  - Automation Anywhere
  - UiPath
  - Workato

ライセンス



- CoE体制構築
- 対象業務選定
- 自動化フローの設計
- RPAロボットの開発
- AIエージェントの開発
- 精度向上

技術支援

上流から下流まで  
すべての工程において  
ご支援可能

※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

本リーフレット掲載商品・サービスについてのお問合せ先  
「RPA業務自動化ソリューション」Webサイト

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/cgi-bin/form/rpa/contact/>

